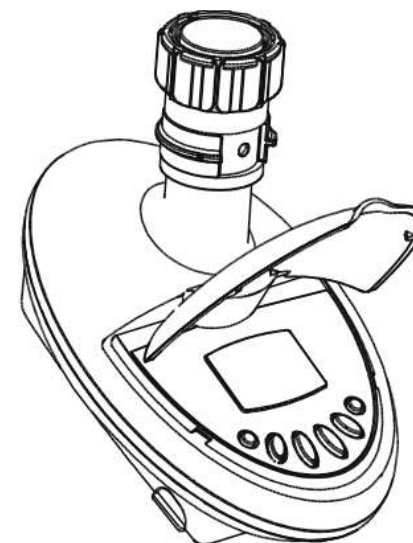


電池コントローラー付バルブ

ガルコン GT-9001

取扱説明書



株式会社 イリテック・プラス

宮崎 宮崎県都城市吉尾町 818 番地 1	TEL(0986)38-6500	FAX(0986)38-6655
千葉 千葉県柏市柏インター南 4 番地 2	TEL(04)7186-6259	FAX(04)7186-6269

THE PARTNER of YOUR IRRIGATION SYSTEM

●保証事項

1. 取り扱い説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証の記載事項に基づき、無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、製品と本保証書をご提示または添付の上、依頼して下さい。尚、送付される場合には送料をご負担ください。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - 1) 本保証書をご提示されないとき。
 - 2) 本保証書の所定事項の未記入、字句を書き換えられたもの及び販売店名の表示のないとき。
 - 3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - 4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下等、お取り扱いが不適当なために生じた故障及び損傷。
 - 5) 説明書に記載の使用方法、または注意に反するお取り扱いによって発生した故障及び損傷。
 - 6) 改造またはご使用の責任に帰すると認められる故障及び損傷。
 - 7) 消耗品類の交換。
4. 本保証は、当該製品の有する機能が正常に作動することを保証するものであり、本製品の故障またはその使用上生じたお客様の直接、間接の損害につきまして当社はその責に任じません。
5. 修理内容によっては、代品による交換の場合もございます。
6. 本保証は、日本国内においてのみ有効です。
7. 本保証書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管して下さい。

保 証 書

品名	製品番号	
ガルコン GT-9001		
保証期間対象部分	お買い上げ日から 1 年間	
※お買い上げ年月日	年	月 日
※お客様名		
※ご住所 〒		
TEL ()		
※販売店名・住所・電話番号		
印		

保証書は※印欄に記入のない場合は無効となりますので記入をご確認下さい。
本保証書は日本国内においてのみ有効です。

持込修理
この製品はお客様にお持込または、ご送付頂く修理となっております。

株式会社 **イリテック・プラス**

宮崎 宮崎県都城市吉尾町 818 番地 1	TEL(0986)38-6500	FAX(0986)38-6655
千葉 千葉県柏市柏インター南 4 番地 2	TEL(04)7186-6259	FAX(04)7186-6269

目次

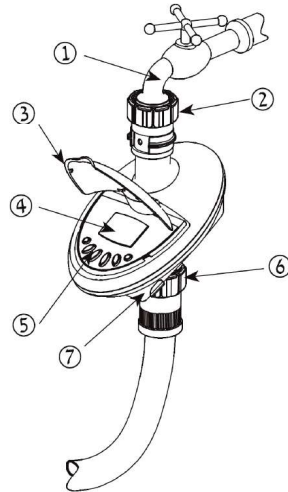
1. 製品仕様	2
2. 各部の名称	2
3. 電池のセット	2
4. 設置方法	3
5. 灌水プログラム	3
6. 現在時刻と曜日の設定	4
7. 灌水時間の設定	4
8. 灌水日の設定	5
9. 灌水開始時間の設定	5
10. 間断の設定	6
11. バルブの手動開閉	6
12. 停止設定モード	7
13. 電池残量の表示	7
14. 注意事項	7
保証書	8
保証事項	9

1. 製品仕様

- ・ 使用圧力：0.1 ～ 1.0 Mpa
- ・ 取付部 3/4"（20mm）オス／メス
- ・ 対候性
- ・ シールの材質：EPDM
- ・ フィルター内臓

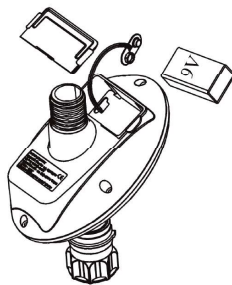
2. 各部の名称

- ①タッパアダプター（3/4" メスネジ）
- ②フィルター
- ③ディスプレイカバー
- ④ディスプレイ
- ⑤プログラム入力ボタン
- ⑥ 3/4" オスネジ
- ⑦電池ボックス



3. 電池のセット

電池ボックスのカバーを取外します。次にバッテリーコネクタに9Vアルカリ電池をセットし、カバーをはめ込みます。



⚠ 注意

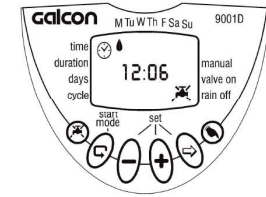
- ※電池を交換するさいに、電池ボックスの内部が乾燥しているかチェックします。
- ※9Vアルカリ電池のみご使用ください。

12. 停止設定モード

コントローラーの設定はそのままバルブの開閉を停止させたい場合は、通常画面時に  ボタンを画面に  が表示されるまで長押ししてください。

バルブの開閉を再開させるには、 ボタンを画面から  の表示が消えるまで長押ししてください。（全ての機能が再び作動します。）

停止設定モードの間バルブの手動開閉は行えません。



13. 電池残量の表示

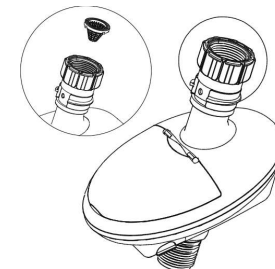
電池の残量が少なくなってくると  が画面に表示されますので、電池の交換を行ってください。

電池の交換を行なわない場合、バルブは開いたままの状態になりOFFが画面に表示されます。

電池の交換の際、設定したプログラムは30秒間バックアップされています。

14. 注意事項

- ・ コントローラーを引き続き使用しない場合は、電池を取り外してください。
- ・ コントローラーのフィルターを定期的に洗浄してください。



10. 間断の設定

灌水日の設定をせずに  ボタンを押していくと、 が画面に表示されOFFが点滅します。 ボタンまたは  ボタンを押し、3HOURS（3時間）、6HOURS（6時間）、12HOURS（12時間）、1DAYS（1日）～30DAYS（30日）で間断の設定をすることができます。

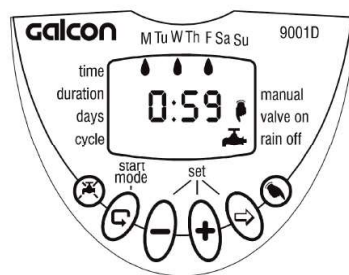
 ボタンを押すと時計が表示され時間が点滅します。間断を開始したい時間と曜日を、現在時刻と曜日の設定（p3 参照）と同じように入力します。

 ボタンを押して通常表示画面に戻ります。

11. バルブの手動開閉

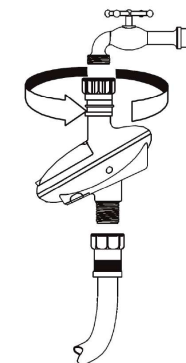
灌水と灌水の間（Start I、Start IIの間など）でもバルブの手動開閉ができます。設定した灌水時間（p3. 灌水時間の設定を参照）がすぎると自動的にバルブは閉まります。バルブの手動開閉を行なった後も灌水開始時間で設定したプログラムは機能します。

 ボタンを押します。設定した灌水時間と  と  が表示されバルブが開きます。もう1度  ボタンを押すか、灌水時間がすぎるとバルブは閉まります。



4. 設置方法

フィルターが所定の位置にきちんと入っているか確認します。
次に、メスねじのユニオンコネクターを水道蛇口にねじ込みコントローラーを給水側に取り付けます。
コントローラーのオスネジ側を配管してください。



⚠ 注意

※取り付けの際は、工具を使用しないでください。

5. 灌水プログラム

プログラムの入力、次の4つのボタンで行います。

プログラムモード変更ボタン：

設定するプログラムモードを選択するために使用します。

パラメーター選択ボタン：

変更するパラメーター（時、分など）を選択するために使用します。

データー増加ボタン：

選択したパラメーターの値を増やす。（時間を進めるなど）

データー減少ボタン：

選択したパラメーターの値を減らす。（時間を戻すなど）

入力が40秒間ない場合は、ディスプレイの表示は点滅をやめ通常表示画面へと戻ります。入力が終了していない場合は、 ボタンを押し設定したいプログラムモードを点滅させてからプログラムの設定を行ってください。

電池を挿入したあと、一定時間ボタンを押さないでいると10分後には24時間ごとのサイクルで5分間の灌水が設定されます。

6. 現在時刻と曜日の設定

通常表示画面で $\Rightarrow$ ボタンを押し、図1の口の部分を点滅させます。 $+$ ボタンまたは $-$ ボタンを押して現在の時間を入力します。

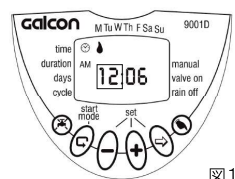


図1

$\Rightarrow$ ボタンを押し図2の口の部分を点滅させます。 $+$ ボタンまたは $-$ ボタンを押して現在の分を入力します。

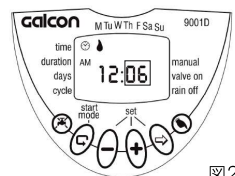


図2

$\Rightarrow$ ボタンを押し図3の口の部分を点滅させます。 $+$ ボタンまたは $-$ ボタンを押して現在の曜日を設定します。

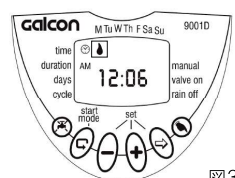


図3

最後に、 $\odot$ ボタンを押して次のプログラム設定へと移ります。

24時間表示に変更する場合は、通常表示画面で $+$ ボタンと $-$ ボタンを同時に押します。 $+$ ボタンと $-$ ボタンをもう一度同時に押すと、AM/PM表示に変わります。

7. 灌水時間の設定

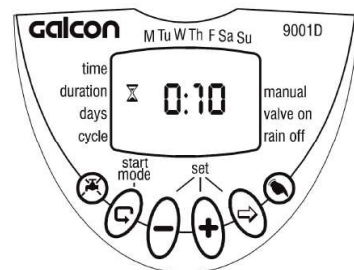
例：灌水時間を10分に設定する場合

$\mathbb{X}$ の表示が現れるまで $\odot$ ボタンを押します。現在時刻の設定（6. 現在時刻と曜日の設定を参照）と同様に $+$ ボタンまたは $-$ ボタンを押し、時間を0と入力します。

$\Rightarrow$ ボタンを押し、分を点滅させます。 $+$ ボタンまたは $-$ ボタンを押し、分を10と入力します。再び $\Rightarrow$ ボタンを押すと時間の入力へと戻ります。

最後に、 $\odot$ ボタンを押して次のプログラム設定へと移ります。

灌水時間は、最少1分、最大11時間59分まで設定できます。



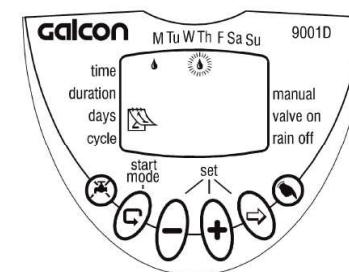
8. 灌水日の設定

例：灌水日を火曜日と、金曜日週2回に設定する場合

$\mathbb{X}$ の表示が現れるまで $\odot$ ボタンを押し、OFFを点滅させます。 $\Rightarrow$ ボタンを押してMonday (M) の位置で点滅する $\mathbb{X}$ をTuesday (Tu) の下まで移動させ $+$ を押します。（選択を解除する場合は $-$ ボタンを押します。）

同じように $\mathbb{X}$ をFriday (F) の下まで移動させ、 $+$ を押します。

最後に、 $\odot$ ボタンを押して次のプログラム設定へと移ります。



9. 灌水開始時間の設定

例：午前8時、午後1時、午後7時の1日3回灌水する場合

灌水日の設定をし、Start I の表示が現れるまで $\odot$ ボタンを押してOFFを点滅させます。 $+$ ボタンまたは $-$ ボタンを押してAM8:00（午前8時）に合わせます。

$\odot$ ボタンを押し、Start II を表示させます。 $+$ ボタンまたは $-$ ボタンを押してPM1:00（午後1時）に合わせます。

$\odot$ ボタンを押し、Start III を表示させます。 $+$ ボタンまたは $-$ ボタンを押してPM7:00（午後7時）に合わせます。

$\odot$ ボタンを押すとStart IVが表示されOFFが点滅します。1日3回の灌水なので $\odot$ ボタンを押して次のプログラム設定へと移ります。

※ 1日4回まで灌水設定ができます。

